

め た せ こ い あ

温かい自然と人々に包まれて～吉賀で過ごした宝物の時間～

ドイツからの留学生(2026年7月まで) 関根 仁奈

毎朝きれいな山を見ながら通学し、地域の方々が温かく挨拶してくださったことなど、毎日が新しい発見の連続でした。「アントレ」の授業で将来の夢を語り合い、「森川里海学」の授業で豊かな自然を学べたことも、素晴らしい経験です。



留学中は、日本の伝統的な味噌作りや田植え、地域イベントへの参加、小学生との交流など、この町だからこそできた宝物のような体験をたくさんさせていただきました。また、陸上競技部の遠征や体育祭を通じて、この学校の強い絆を感じることができました。寮で友達と賑やかに食べた美味しいごはんや、放課後に「キヌヤ」へ買い物に行き、帰り道でたくさん話した時間は、私にとって最高の元気の源でした。

この学校の一番の魅力は、生徒同士だけでなく、先生と生徒の関係もとても良いことです。誰もが自分らしくいられ、自分の夢に向かって自分のペースで頑張れる、最高の場所だと思います。

今回の留学は、私にとって初めての長期間の一人海外生活でした。この時間の中で、自分自身や日本の文化について深く考えることができ、少し自立して大人になれたと感じています。日本語も少し上達したと思います。そして何より、友達の大切さを知りました。ここで出会った友達は、私にとって日本の「もうひとつの家族」です。

留学が終わるのは寂しいですが、ここで学んだ「新しいことや人に笑顔で向き合う姿勢」をこれからも大切にしていきます。私の姿を見て、みなさんも新しい挑戦や留学に一步踏み出そうと思ってもらえたら、とても嬉しいです。支えてくださった先生方、部活の仲間、友達、そして吉賀町のみなさん、本当にありがとうございました。



„Wage den schweren Schritt!“
"To take hard step!"
「困難な一步を、勇気を持って踏み出そう！」

Ⅰ

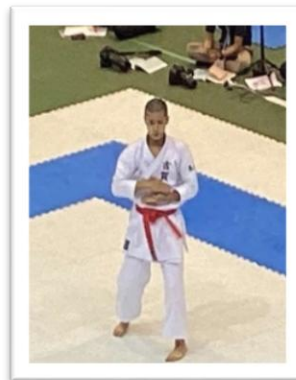
中野祥太郎さん(2年)空手道インターハイ出場

2年生の中野祥太郎さんが、8月6日(木)から兵庫県立武道館で行われた近畿インターハイの空手道の部に出場しました。全国の舞台上で堂々と戦い、力を尽くしました。この経験を活かし、今後も頑張りたいと思います。

- | | | |
|-----|-----|-----------|
| 1回戦 | 5-0 | 明德義塾(高知) |
| 2回戦 | 5-0 | 県立鳥栖(佐賀) |
| 3回戦 | 1-4 | 世田谷学園(東京) |

【中野祥太郎さんのコメント】

インターハイでベスト16を目指し、今までで一番練習して大会に挑みました。ですが、3回戦で敗退しました。悔しさはありますが、この経験を無駄にせず、もっと強くなって次の新人戦は確実に優勝し、1月の中国大会でも優勝したいと思います。



2 高大協働研究（桜美林大学・フェリス女学院大学）

8月21日（金）に1年生がアントレプレナーシップ教育の一環で桜美林大学、フェリス女学院大学の学生と交流しました。七日市公民館でグループ活動や対話を行い、楽しい雰囲気の中で親睦を深めていました。短い時間でしたがチームで協力し合い、今後のアントレと東京研修に繋がる充実した良い時間を過ごせたようです。今後も1年生たちが様々な出会いや活動を通し、大きく成長していくことを期待しています。



3 R8 よしか祭「ピース～最高の一瞬を最高の仲間と～」👏

8月29日（土）30日（日）、「ピース～最高の一瞬を最高の仲間と～」をテーマによしか祭（文化祭）を開催しました。1日目は各クラスのマーケットの食べ物や、PTAの方々が振舞ってくださったカレーやおにぎりなどが来場の皆さまに大変ご好評をいただき、あっという間に完売するほどの賑わいとなりました。



さらに、2日目は六日市体育館で芸術鑑賞や生徒会企画、有志ステージが実施されました。芸術鑑賞は、石見神楽左燈社中の皆さまと益田市民吹奏楽団の皆さまにお越しいただきました。神楽では左燈社中に所属している3年生の田中勇仁さん、優仁さん兄弟も出演し、息の合った迫力あふれる見事な舞を披露してくれました。

この2日間で地域の皆さま、保護者の皆さま、多くのご来場を賜り、誠にありがとうございました。



【齋藤冬聖さん（生徒会長）のコメント】

今回のよしか祭を通して、クラスや学年を越えた仲間との団結力や、一人ひとりの頑張りを強く感じました。準備期間では思い通りにいかないことや大変なこともありましたが、先生方や生徒のみんなに支えてもらったおかげで楽しい文化祭にすることができました。また地域や保護者の方、多くの方に足を運んでいただき、皆一人ひとりが大切なピースとなり最高のよしか祭を作り上げることができたと思います。